

# CASBEE®広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

<b>1-1 建物概要</b>		<b>1-2 外観</b>	
建物名称	(仮称)株式会社コンクエスト 総合センター	階数	地上2F
建設地	広島県広島市西区観音新町4丁目2番地	構造	S造
用途地域	準工業地域、市街化区域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,100時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年5月 予定	評価の実施日	2020年8月11日
敷地面積	2,645㎡	作成者	北枝万里恵
建築面積	1,833㎡	確認日	2020年8月11日
延床面積	3,629㎡	確認者	東勝己



<b>2-1 建築物の環境効率(BEEランク&amp;チャート)</b>	<b>2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)</b>	<b>2-3 大項目の評価(レーダーチャート)</b>
<p>BEE = 1.2</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

<b>2-4 中項目の評価(バーチャート)</b>		
Q 環境品質 <b>Qのスコア = 2.5</b>		
<b>Q1 室内環境</b> <b>Q1のスコア = 2.7</b> 	<b>Q2 サービス性能</b> <b>Q2のスコア = 3.0</b> 	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> <b>Q3のスコア = 2.1</b> 
LR 環境負荷低減性 <b>LRのスコア = 3.7</b>		
<b>LR1 エネルギー</b> <b>LR1のスコア = 4.3</b> 	<b>LR2 資源・マテリアル</b> <b>LR2のスコア = 3.4</b> 	<b>LR3 敷地外環境</b> <b>LR3のスコア = 3.2</b> 

<b>3 広島市の重点項目</b>		
重点項目の総平均スコア = <b>3.4</b>		
<b>「地球温暖化対策」の推進</b> スコア = <b>4.0</b> <b>設計の計画上添段に配慮した事項</b> [BPI] [BPI <sub>m</sub> ] = 0.72 // [BEI] [BEI <sub>m</sub> ] = 0.57 // 躯体材料以外の材にリサイクル品を採用、解体時の分別が容易な工法を採用、再利用可能なユニット部材を使用 / LCCO <sub>2</sub> 排出率74%	<b>「ヒートアイランド対策」の推進</b> スコア = <b>1.5</b> <b>設計の計画上添段に配慮した事項</b> /	<b>「長寿命化対策」の推進</b> スコア = <b>3.2</b> <b>設計の計画上添段に配慮した事項</b> 外壁や給排水配管材に長寿命材を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される